様式第４号

事務事業評価表（公共施設）

評価対象年度	平成 28 年度
１次評価日（主幹等）	29 年 3 月 31 日
２次評価日（課長等）	29 年 3 月 31 日

１ 事業名	美術考古館管理事業			コード	111106
２ 担当部課	部等	教育部	課等	生涯学習課（岡谷美術考古館）	作成者	戸谷田剛秀

３ 事業概要	目的体系	基本目標	生涯を通じて学び、豊かな心を育むまち	
		政　策	文化・スポーツの振興	施　策	文化・芸術の振興
	予算科目	美術考古館管理事業費	業務委託	なし（直営）
	実施義務	なし（選択的事業）	国県補助	なし
	設置条例	市立岡谷美術考古館条例		

●事業の内容（DO）

４ 施設の概要・設置目的

＊対象者（誰のため）、意図（どのような状態にしたいのか）

施設の概要（簡潔に）		郷土出身の作家を中信とした美術作品及び、市内遺跡から出土した貴重な考古資料を収集・展示する生涯学習施設。文化を核にしたまちなかの賑わいの創出を図る拠点施設。
目的	対象者	市民及び来館者
	意　図	市民の芸術文化の振興、まちなかの賑わいの創出

５ 施設の管理運営状況

指定管理者		28年度指定管理料	円
施設における通常業務	美術考古館の開館 来館者の案内・施設の維持管理・修繕・図書資料等の販売 芸術、文化の伝承・地域等の連携		
事業の実施内容	（28年度に施設で行った運営事業・自主事業など） ・美術考古館の管理・運営 ・オリジナルグッズなどの資料販売、委託販売を行なった ・周辺商店街等と連携したイベントに参画 ・岡谷美術考古館だよりの発行 ・美術展の共催 ・市民ギャラリーや交流ひろばなどの施設の貸出 ・収蔵作品・資料の適切な管理		
前年度の課題への対応	リニューアルオープン３年目となり、質の高い展示や芸術作品の発表の場として、地域に根ざした館の運営に努め、各種イベント等を開催し、集客及びPRを図った。また、市制施行８０年にあたり、関連したイベントや展示を行なった。		

６ 施設の利用状況

＊①は貸館施設のみ対象（ただし年間開設日数は入力）　＊②・③はどちらかの欄に記入　＊

区　分	26年度	27年度	28年度	29年度（予算）
① 施設稼働率	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
年間開設日数（日）	303	299	294	300
１日の開設時間（時間）				
年間利用可能時間（時間）	0	0	0	0
年間利用実績（時間）				
② 年間利用者数（人）	10,297	10,416	10,205	12,000
有料利用者数	2,389	2,651	2,280	4,350
無料利用者数	6,505	6,086	7,011	7,650
減免措置者数	1,403	1,679	914	
③ 年間利用件数（件）	0	0	0	0
有料利用件数				
無料利用件数				
減免措置件数				
④ １日あたり利用者数、件数	34.0	34.8	34.7	40.0
⑤ 施設利用状況の説明				

7 コストの推移

＊この事業にかかる費用（人件費は、1人あたり年間800万円で換算）　［単位：円］

区　分		26年度	27年度	28年度	29年度（予算）
① 直接事業費		9,396,390	10,953,104	10,230,128	6,370,000
経常経費		9,396,390	10,953,104	9,638,856	6,322,200
臨時的経費		0	0	591,272	47,800
＊臨時的経費の説明		実施計画に基づく支出			

区　分		26年度	27年度	28年度	29年度（予算）
② 人件費		9,600,000	9,600,000	9,600,000	9,600,000
正規職員の人数（人）		1.20	1.20	1.20	1.20
③ 合計コスト（①＋②）		18,996,390	20,553,104	19,830,128	15,970,000
前年度比			108.2%	96.5%	80.5%
財源内訳	一般財源	17,901,757	19,069,080	18,615,271	13,158,000
	特定財源	1,094,633	1,484,024	1,214,857	2,812,000
＊特定財源の説明		施設入館料及び資料ほか			
④ 施設使用料年間収入額		788,181	1,182,606	1,007,616	2,027,000
⑤ 年間減免措置額					
⑥ 受益者負担割合		8.4%	10.8%	9.8%	31.8%
⑦ 活動一単位あたりコスト		1,845	1,973	1,885	
前年度比			107.0%	95.5%	
⑧ コストに関する補足説明					

●事業の評価（CHECK）

8 妥当性評価

＊妥当性＝行政がこの事業を行う必要性はあるか。　妥当性　高い

評価項目	はい	いいえ
① 現時点で、税金を投入して積極的に関与するべき重要な分野である。	1	
② 民間（企業、ＮＰＯ、市民団体等）へ委ねることが難しく、市が行う必要がある。	1	
③ 民間（企業、ＮＰＯ、市民団体等）が行うサービスと類似・競合していない。	1	
④ 国・県の事業、市が行っている他の事業と類似・重複していない。	1	
⑤ この事業の効果は広く市民に還元され、特定者の利益にはなっていない。	1	

9 有効性評価

＊有効性＝施設の利用状況（項目6／住民の満足度）は向上しているか。　有効性　標準

評価項目				はい	いいえ
① この事業が属する施策において、この事業の優先度が高い。				1	
② 社会情勢の変化や市民ニーズを把握し、事業の内容に反映している。				1	
③ この事業の目的を達成する上で、現在の方法が最も効果的で低コストである。				1	
④ 施設の利用者が増加した。	１日あたり利用者数、件数	前年度比	99.6%		0
⑤ 施設使用料収入が増加した。	施設使用料年間収入額	前年度比	85.2%		0

●改善の内容（ACTION）

10 具体的な課題と改善

課題	（施設の有効活用、施設サービスの向上、利用状況の向上を図る上で、現在課題になっていること） ・入館者数の確保 ・効率的な管理運営 ・子ども達への教育や普及
改善方法	（上記の課題をふまえて29年度以降に実施する、具体的な改善の内容） ・魅力ある美術考古作品の企画、展示と交流ひろば、交流ステーションでのワークショップなど有効活用 　による来館者集客の確保を行なう。 ・光熱水費等コスト削減による適正な管理運営の実施 ・来館者への満足度の提供と館の有効的なPRの実施
改善開始時期	平成29年4月

●次年度の計画（PLAN）

11 次年度の方針	継続して実施	12 施策評価による29年度の優先度 *H27年度施策評価表より転記すること	B

13 大規模修繕の予定

予定事業費	円	予定時期	
内容			

様式第４号ー附表

平成28年度決算

施設の維持管理コスト計算シート

事業名	111106	美術考古館管理事業

１ 施設の維持管理にかかる直接事業費

単位：円

項　目	経常経費	臨時的経費	合計	内訳
需用費	477,036	52,272	529,308	施設等修繕料
役務費	131,958		131,958	保険料
委託料	965,580		965,580	保守・点検等委託料
使用料及び賃借料	415,860		415,860	緊急地震速報端末使用料他
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
合　計	1,990,434	52,272	2,042,706	

２ 施設の維持管理にかかる人件費

単位：円

項　目	経常経費	臨時的経費	合計	
正規職員の人数	0.20		0.20	人
合　計	1,600,000	0	1,600,000	円

３ 特定収入

単位：円

項　目	経常収入	臨時収入	合計	内訳
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
合　計	0	0	0	

４ 一般財源

単位：円

項　目	経常経費	臨時的経費	合計
合　計	3,590,434	52,272	3,642,706

平成28年度決算

施設の運営コスト計算シート

事業名	111106	美術考古館管理事業

１ 施設の運営にかかる直接事業費

単位：円

項　目	経常経費	臨時的経費	合計	内訳
報酬		360,000	360,000	アドバイザー職員報酬
需用費	2,159,826		2,159,826	消耗品費他
役務費	186,596		186,596	通信運搬費他
委託料	5,292,000		5,292,000	運営等支援業務委託料
負担金	10,000	179,000	189,000	諏訪美術展負担金他
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
合　計	7,648,422	539,000	8,187,422	

２ 施設の運営にかかる人件費

単位：円

項　目	経常経費	臨時的経費	合計	
正規職員の人数	1.00		1.00	人
合　計	8,000,000	0	8,000,000	円

３ 特定収入

単位：円

項　目	経常収入	臨時収入	合計	内訳
入館料及び使用料	999,300		999,300	美術考古館入館料及び使用料
財産使用料	8,316		8,316	自動販売機
私用電気料等収入	23,738		23,738	自動販売機
行政財産管理収入	34,665		34,665	自動販売機
資料等売却代	148,838		148,838	図録等売却収入
			0	
合　計	1,214,857	0	1,214,857	

４ 一般財源

単位：円

項　目	経常経費	臨時的経費	合計
合　計	14,433,565	539,000	14,972,565